



Translation by Takenori Oue, University of Southern California

The Condom Pledge とは世界中の若い年齢層におけるコンドームの使用を標準かすることを目的としたメタネットワーク組織かつソーシャルマーケティングキャンペーンです。その影響が大とされる公衆衛生上の面を考慮すると、我々はメディアは発展しているがまだコンドームの社会的認知の低い国を標的とすることで、我々の規模を拡張しています。それに準じて、東アジア、東南アジア、ラテンアメリカでは普及の目的で我々の声明を9カ国語に翻訳してあります。

我々の根本的な計画はまた、健康における変化の最も広く認知されている3つの理論 [組織間関係論(IOR)、汎理論的モデル(TTM)、および社会的認知理論(SCT)]に深く関係しています。IORについては、我々は世界的なHIV予防団体とプロモーションネットワークを築くことを目標としています。これらのネットワークの目的は相互的なものです。初めに組織が我々のキャンペーンを採用することを奨励し、次にその認知度を高める援助をします。共有されたミッションを推奨する無数の機関によって、我々は世界全体でのコンドームの使用を提唱した協調された行動を達成する為に取り組んでいます。

TTMにより描写されることで、我々はまたコンドーム使用の徹底段階的に起こっており、その段階的な発展は変化のプロセスによって導かれるということを認識しています。したがって、我々は **The Condom Pledge** として知られる行動に関する誓約を中心としてメッセージを作ることで、変化する自己の解放を活用しています。この誓約はまた自己規制、観察学習、健康的な行動における重要な構造物としての環境決定という SCT を通じて最適な戦略を意味しています。具体的には、この誓約は個々の間に目標を設定、仲間内で社会的役割のモデリング、および組織間の2つの戦略の促進を認める事で、これらの構成概念を促進します。我々は、これらの個人的な対人関係、個人間や組織レベルの要因が、牽いてはコンドーム使用習慣の前向きな変化による社会的解放の TTM の最終的な変化にまで貢献することを望んでいます。